

下肢静脈瘤レーザー治療を受けられる方へ

経過	入院～手術前日 (/)	入院日		術後1日目 (退院予定)	退院後の受診
		術前	術後		
目標	手術について理解できる	安心して手術に望むことができる	疼痛なく歩行することができる	日常生活の注意点について理解することができる	
薬剤	中止薬（糖尿病薬）の確認と説明をします	手術へ行く前に点滴があります 	点滴を終了します 夕食後、鎮痛剤を内服します 	退院処方があります (内服薬と塗り薬) 	痛みがある場合は 頓用の痛み止めを内服してください
治療・診察	手術についての説明、同意書類の確認をします		レーザー手術を行います	朝、主治医が診察を行います	主治医が診察を行います
処置	弾性ストッキングのサイズを計測し着用します	検査着、検査用のパンツに着替えます	術後に弾性包帯を巻き、弾性ストッキングを履きます (終日着用します)	診察後、包帯を除去します 弾性ストッキングの着用を続けます (術後3日は終日弾性ストッキングを着用してください)	術後1～3ヶ月間は日中のみ弾性ストッキングを続けます
検査	 採血、心電図、胸部レントゲン、ABI	エコーで静脈の印付けをします		 退院前に外来にてエコー検査をします。	 エコーなど必要な検査を行います
食事	普段通りで可	・朝食可（自宅にて） ・昼食不可 ・手術1時間前から飲水中止 	 術後より水分可、 夕方食事が出来ます 	朝食があります 	
安静度	制限はありません	・制限はありません ・手術室までは歩いて行きます。 手術後も歩いて帰ります 	・歩行可能ですが、30分以上継続して立ったり座ったりすることを避けてください ・横になっている時は電動ベッドを調整し下肢を挙上してください (心臓より高くなるように)	歩行可能ですが、60分以上継続して立ったり座ったりすることを避けてください	術後7日間は重い物を持ったり、激しい運動は控えてください。旅行や長時間立ったり、座ったりすることを避けてください。
排泄・清潔	制限はありません	手術前にお手洗いを済ませましょう 	歩いてトイレに行くことが可能です シャワーや入浴はできません 	術後3日目からシャワーは可能です (創部の保護材が濡れたら剥がしてください)	術後7日目から入浴は可能です 
説明	入院手術についてのオリエンテーションがあります	病棟で入院生活についての説明があります	・検温、足の観察を行います ・主治医より説明があります ・包帯がきつと感じた時は足首の運動、又は歩行を試みてください。 改善が無いときは、看護師にお知らせください	検温、足の観察を行います 主治医より病状、退院について説明があります	日常生活での注意点について説明します 
その他	★入院日に必ず、1.弾性ストッキング 2.普段飲んでいるお薬を持参してください。				

※入院期間や治療内容は現時点で予測されるもので、症状により変わることもございます

2021年1月1日 クリニカルパス委員会承認